令和4年度第3回太宰府市介護保険運営協議会 議事録

日時:令和5年3月2日(木)19:00~20:14

場所:市役所3階 庁議室

【出席】

(委員)渡邊会長・石井委員・松田委員・浦山委員

佐伯委員・江口委員・後藤委員・鹿子生委員

(事務局) 行武理事・友田統括・立石課長・柳谷係長

大山係長・渕上係長・糸山係長・垣内

(計画策定支援事業所)株式会社くまもと健康支援研究所 開田氏

【欠席】

(委員) 伊藤委員

【傍聴人】なし

今回の運営協議会でも、引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策の一環として、所要時間を1時間程度とし、今回、事前質問はありませんでしたので、各資料について事務局から簡単に説明を行いました。

議題1 在宅介護実態調査の結果報告について

第 9 期高齢者支援計画策定の資料とするために実施した、在宅介護実態調査の集計結果 について、計画策定業務支援を委託している、くまもと健康支援研究所より報告を行いました。

- 【質問】今回と前回の調査対象となった方は、同じ方の追跡調査ですか。それとも異なる 方を対象としたのでしょうか。
- 【回答】前回調査の対象者とは異なる方です。調査方法が違うことにも留意が必要です。
- 【意見】そうすると、この結果は、市全体の傾向としてとらえ、対策を検討したほうがい いということですね。
- 【意見】太宰府市の人口動態や認定率等については、非常に興味深く計画を策定するうえでも重要になりますので、後で委員に配布をお願いします。

議題 2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果報告について

同様に、第9期高齢者支援計画策定の資料とするために実施した、介護予防・日常生活圏 域ニーズ調査の集計結果について、くまもと健康支援研究所より報告を行いました。

- 【意見】介護予防に興味がある人はいろいろなところへ出ていって活動をするのですが、 コロナの間に出前講座をかなり減らさざるを得なかったので、そのあたりを市も 一緒にもう一度考え直していただきたいと思います。
- 【質問】今回の報告では、総合事業候補者の中でも口腔が高いこと、地区別に差があることが報告されていますが、そうなると、計画の中でも地区ごとの計画を作ることになるのでしょうか。それとも、市の傾向を基に全体の計画となるのでしょうか。
- 【回答】1,300 人を行政区ごとに割り振って分析を行った場合、その結果は、母数が小さくなりすぎて傾向と呼べるものではなくなるため、行政区ごとの分析は難しいと思われます。

行政の施策は公平性が担保されないといけないので、地区別にどこかだけに重点を置いた施策や、特定の地区にだけサービスを提供するというのは難しいです。 市の傾向を基に、市全体の計画を策定することになると考えます。ただし、モデル的な地域、モデル的な事業を位置付けて実施計画を立てることは可能であり、そのエビデンスとして、地区別に差があることを示すことは可能とも考えます。

- 【質問】10年前にロコモティブシンドロームという言葉が出てきて、整形外科学会を中心にロコモ予防が啓発されてきましたが、コロナとともに、フレイル予防の動きが大きくなってきたと実感しています。今回の調査ではロコモとフレイルは同等の扱いですか?もちろん、フレイルの一部にロコモが入るので、今の動きとなるのかもしれませんが、フレイルが出てきてから、体操とかの運動の啓蒙が下火になってきた気がしています。
- 【回答】今回の調査では、口コモとフレイルの言葉の周知のみを設定してあります。
- 【意見】地区別の傾向として、中学校区ごとの違いを報告してありましたが、太宰府市は、 行政区ごとにみるととても地域性が大きい自治体です。高齢化率でみても、10% 台のところもあれば、50%を超えるところもあります。なので、中学校区で区切 られても、なかなか自治体としては施策を打ちづらいところがあります。

- 【意見】太宰府市はどうしても西側は若い方が多く、東側は高齢者が多いという特徴がありますからね。その辺も加味した施策を考えていければいいかなと思います。
- 【意見】総合事業候補者の中で、口腔が高い、かつ前回も高かったので、ここに着目して計画の中の重点と位置付けることや、市の現状を分析してはどうでしょうか。例えば、歯科医の偏在、歯科医の地域活動や取組の有無と口腔リスク者の出現率を調べてみるなど、何らかのデータを探してはどうでしょう。また、歯科医の協力を得て、事業を検討してはどうでしょう。
- 【意見】家族介護を行うものとして、現状の話をさせてください。介護を受けている親が、 配食サービスの利用を検討していますが、お友達の評判を聞くと、似たようなメニューや代わり映えしないお弁当に飽きてしまい、食が進まなくなる場合がある とのことでした。そのため、魅力的なお弁当を提供することや、学校給食との連携を行う、お食事会を行うなど、食の機会を活用した取組みを検討して欲しいと思います。

また、在宅介護実態調査の報告の中で介護離職の話が出ていましたが、自分自身、介護が理由で現在のフルタイムからパートタイムへの変更が必要となっています。介護をしている親からも、できれば仕事を減らして介護をして欲しいと言われることがあります。そういった現状を改善できるような一歩踏み込んだ仕組み、施策を検討して欲しいと思います。

議題3 その他

住民・関係機関とのワークショップの実施について、民生委員児童委員連合協議会の活動計画の中に組み込んで実施する旨、令和5年度開設予定のグループホームの進捗状況について、開設時期が遅れる旨、令和5年度運営協議会スケジュールについて、通常より多い年5回の開催を予定している旨を報告しました。

(質問なし)

【閉会】